

2015 年 5 月

No.

65

広報

東山梨 行政 消防

発行・東山梨行政事務組合

トンネル災害に備えて



西関東連絡道路が山梨市八幡地内まで延伸され、開通に伴い平成26年12月16日に万力八幡トンネルで災害に備えて消防演習が行われました。

火災・救急・救助出場件数

(平成27年1月～3月末現在)

「火災のお問い合わせ先」☎33-2000

「救急病院のお問い合わせ先」☎32-0119

火災



火災件数	10 件
建物火災	(4 件)
その他(林野・車両・他)	(6 件)
死 者	1 名
負 傷 者	1 名
損 害 額	297 千円

救急



救急件数	774 件
急 病	(501 件)
交 通	(69 件)
一般負傷	(130 件)
そ の 他	(74 件)
搬送人員	738 名

救助



救助件数	19 件
交通事故	(10 件)
火 災	(2 件)
水難事故	(0 件)
機械事故	(1 件)
そ の 他	(6 件)

《ホームページアクセス

東山梨行政事務組合

検索 🔍

火災・救急・救助は **119** ◆ FAX・携帯電話による119番通報も可能です。

事務局長 就任あいさつ

里吉 幹夫



平素から、当組合の各種業務に対し、深いご理解、ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、本年四月一日付で、当組合の事務局長に就任いたしました。微力ではございますが、職責の重要性を自覚し、一生懸命精励する所存でありますので宜しくお願いします。

当組合は、常備消防、東山聖苑及び介護認定審査等の広域行政に取り組んでおります。

今後なお一層、地域住民の皆様のご要望等に幅広く応えていけるよう、組織を挙げて努めてまいりますので、地域の皆様のご温かいご支援と、ご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

東山梨行政事務組合議会議員紹介

平成26年11月18日（火）に行われた、笛吹市議会第2回臨時会において選出され、組合議会議員に就任した2名の議員を紹介します。

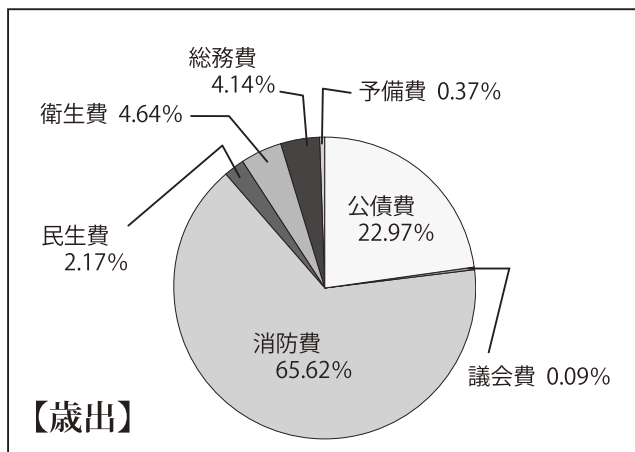
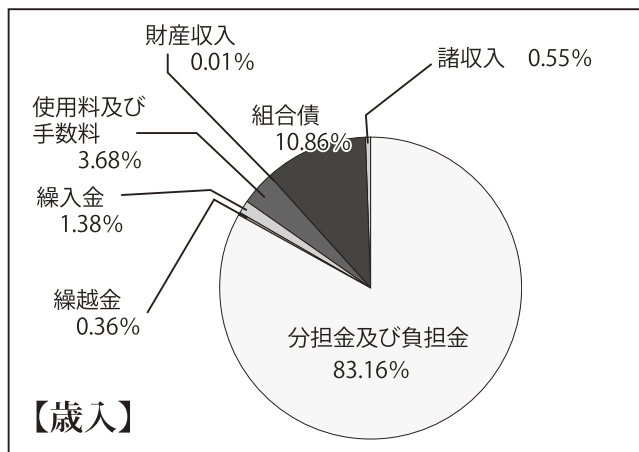
東山梨行政事務組合議会議員定数は18名で、甲州市、山梨市、笛吹市の議会議員の中からそれぞれ選出され、構成されています。

おおくぼ 俊雄 議員 笛吹市石和町市部
のざわ 今朝幸 議員 笛吹市芦川町中芦川

平成27年度東山梨行政事務組合当初予算

歳入・歳出＝15億2,771万5千円

平成27年第1回組合議会定例会が2月17日（火）に開会されました。
このうち、一般会計予算は、歳入歳出予算額15億2,771万5千円となります。
主な事業といたしましては、水槽付消防ポンプ自動車の購入となっています。



とうさんせいえん 東山聖苑からのお知らせ

平成24年度より1年に1炉ずつ火葬炉耐火煉瓦の積み替え工事を計画的に行っております。

今年度も、残り1炉の工事を7月に計画しており、工事期間中3炉で業務を行うこととなります。大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、通夜・告別式については、通常通りご利用いただけます。



<お問い合わせ先>

東山梨行政事務組合

とうさんせいえん
東山聖苑

〒405-0006 山梨市小原西562番地
TEL 0553-20-8130 FAX 0553-22-6821
<http://www.ey119.jp/>

消防長就任あいさつ

第二十代消防長

小笠原克也



本年四月一日付けで、東山梨消防本部の第二十代消防長に就任いたしました。責任の重大さを痛感すると共に、身の引き締まる思いであります。誠心誠意、最善を尽くす所存でありますのでよろしくお願い致します。

さて、平成二十五年八月に着手した消防救急無線デジタル化整備工事が終了し、本年四月から本運用を開始しました。本設備は、消防、救急、救助活動において、無線交信を円滑かつ迅速に行うための最新鋭の無線システムです。十分な機能が発揮できるよう活用いたします。

また、近年、各地で発生している多種多様な災害等の教訓を生かし、常に住民の皆様方の「安全と安心」を念頭におき、職員一丸となって職務に精励する所存であります。

今後とも地域の皆様の暖かいご支援と、ご協力をお願い申し上げます。まして就任の挨拶といたします。

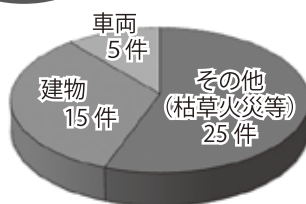
平成26年中の災害発生状況

建物火災が増加しています！

火災

45件

(前年より5件増)



建物火災数が、平成25年(8件)の倍近く発生しています。

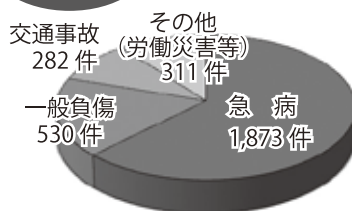
火災による死傷者数は、死者2人、負傷者8人となっています。



救急

2,996件

(前年より218件増)



救急件数が増加しています。その半分を緊急性の低い救急事象が占めています。

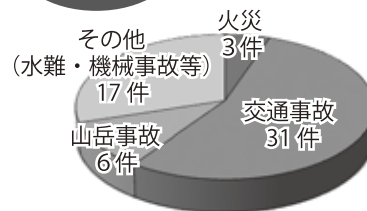
昨年は大雪に伴う救急事象があり、件数増加の一因となっています。



救助

57件

(前年より4件増)



交通事故による救助件数が半分以上を占めるとともに平成25年(19件)に比べ1.5倍増となっています。

その他では、農作業中等の転落事故が増加しています。

消防・救急デジタル無線運用開始

消防・救急活動の高度化及び電波の有効利用のため全ての消防本部において、平成28年5月31日までにアナログ無線からデジタル無線に移行します。

それに先駆け、東山梨消防本部では平成27年4月1日よりデジタル無線の運用を開始しました。

アナログ無線からデジタル無線に移行したことに伴い、情報伝達の確実化、支援情報の高度化、通信の秘匿性向上による個人情報の保護などが期待できます。



消防・救急デジタル無線統制台

◆平成26年10月1日に当組合のホームページがリニューアルされました。◆

当組合に関する各種情報・災害情報・各種届出書式などはホームページへアクセスを！

<http://www.ey119.jp/>

東山梨行政事務組合

検索



心肺蘇生法

日本蘇生協議会
ガイドライン 2010



詳しく心肺蘇生法を学びたい方は、東山梨消防本部のホームページ内に心肺蘇生法の動画が掲載されていますので、参考にしてください。

また、普通救命講習も受付していますので、お気軽に最寄りの消防署までお問い合わせください。

塩山消防署 救急係 32-5024
山梨消防署 救急係 22-0119

倒れている人を見つけたら

★反応の確認



- ・周囲の安全を確認する。
- ・肩をたたきながら2～3回呼びかける。

★反応がなければ 119番とAEDの手配



- ・反応がなければ大声で助けを呼び119番通報とAEDの手配をする。
- ・反応があれば、119番通報をして安全な場所で救急隊の到着を待つ。

★呼吸の確認



- ・普段どおりに呼吸しているか、胸とお腹の動きを確認する。
- ※呼吸があるか迷ったときは、心停止と考える。

★胸骨圧迫



- ・呼吸がなかったら胸の真ん中を30回押す。

★人工呼吸



- ・あごの先端を持ち上げて気道確保をし、人工呼吸を2回行う。
- ※人工呼吸用保護具等により感染防止ができない、また人工呼吸を行なうことがためられる場合は、人工呼吸を省略する。

★AED使用準備



- ・AEDの電源を入れ、電極パッドをパッドに書いてある絵のとおり貼る。
- ・AEDが心臓の動きを解析しますので、解析中は傷病者に触れないようにする。

※解析とは、AEDが電気ショックが必要か判断しています。

★電気ショック



- ・AEDが解析した心臓の動きが電気ショックの適応だった場合、充電後ショックボタンを押す。
- ・解析結果が電気ショックの適用でなかった場合は、AEDのガイダンスどおり、胸骨圧迫と人工呼吸を継続して行う。
- ・その後、胸骨圧迫30回と人工呼吸2回、または胸骨圧迫のみを救急隊が到着して引き継ぐまで続ける。

☆胸骨圧迫のポイント☆

- ・強く（少なくとも5cm胸が沈むまで）
- ・速く（少なくとも1分間に100回のリズムで）
- ・絶え間なく（中断時間は10秒以内を目標に）胸の真ん中を圧迫する

塩山消防署の救急車を更新しました！



この車両は、救急救命士による救命処置が行えるよう最新の医療機器を搭載しています。

今回の心肺蘇生法特集は、64号広報のアンケートにありました『どのような記事を掲載してもらいたいか』のなかの意見を参考に作成させていただきました。消防署のことについて記事にしてほしいことがありましたら、広報8ページの行政・消防クイズ（アンケートを含む）に是非参加してみてください。



東山梨行政事務組合火災予防条例の一部が改正されました

本改正は平成25年8月に京都府福知山市の花火大会会場で発生した、死者3名、負傷者56名を出した火災を踏まえ、①多数の者の集合する屋外での催しの開催に際し、②対象火気器具等を使用する場合に消火器の準備や消防署への届出を義務付けたものです。

①「多数の者の集合する屋外での催し」とは

祭礼、縁日、花火大会、展示会、区や自治会等で開催する縁日、キャンパスを開放して行う学園祭等、一定の社会的広まりを有するものを対象としています。したがって、友人同士等のバーベキュー、保育園等で父母が主催するもちつき大会のように、相互に面識のある者同士が集合し行う催しは規制の対象外となります。

②「対象火気器具等」とは

液体燃料、固体燃料、気体燃料、電池を熱源とするもの等、その使用に際し火災発生のおそれのある器具等をいいます。

【例示】



対象火気器具を使用する露天等の開設届出

祭礼、縁日、花火大会、展示会その他の多数の者の集合する屋外における催しに際し、対象火気器具を使用する露天等を開設する場合は、事前（おおむね5日前まで）に管轄する消防署長に届出（露天等開設届出書）をしなければなりません。

①「露天等開設届出書」作成 → ③届出 → 所轄消防署



② 消火器の準備



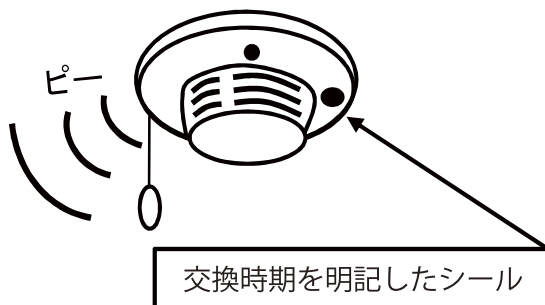
④ 催し当日現地確認・防火指導

※届出は、当該催しを主催する者、露天等の開設を総括する者等が取りまとめて提出すること。

住宅用火災警報器の交換時期を確認しましょう！

おおむね10年をめぐり、機器の交換をおすすめします。

住宅用火災警報器は、本体のセンサー等の寿命により、交換が必要になる場合があります。機器に交換時期を明記したシールが貼ってあるか「ピー」という音などで交換時期を知らせてくれます。そのめどがおおむね10年です。詳しくは購入時の取り扱い説明書を確認してください。



認定審査会からのお知らせ

審査会委員の紹介

平成27年3月末に任期満了を迎えた両審査会委員は、両市長により新たに介護認定審査会委員36名、障害者総合支援認定審査会委員12名が推薦され、4月3日に当組合管理者より任命書の交付が行われました。

介護認定審査会委員及び障害者総合支援認定審査会委員に任命された方を紹介します。

介護認定審査会委員

中澤良英	鶴田幸一郎	西川壽昭	多和田真人	大森茂	鶴田好孝
渡辺雄一郎	池田康子	雨宮修二	近藤永	飯島昭彦	齋藤順一
岡部秋美	荻原やよひ	角田旭	田邊有久	岡澄子	嶋崎信子
大村光枝	根津直美	金子理恵子	古屋美代子	窪川眞佐美	天野志乃ぶ
三科英訓	相澤朝子	平尾恵美子	熊谷えり子	大沢秀子	近山貴紀
坂本千恵美	米山委月	小林治人	武藤岳人	古屋美希	鈴木直哉

〔順不同敬称略〕

障害者総合支援認定審査会委員

久保田正春	角田旭	丹羽政信	山西孝	平尾恵美子	古宿由美子
三科英訓	佐藤佳夫	山崎俊二	北原裕一	相澤朝子	前田哲

〔順不同敬称略〕

＜お問い合わせ先＞ 東山梨行政事務組合 総務課福祉係 TEL 0553-32-1789（直通）

ニューフェイス

～New Face～



中村 椋耶消防士

内田 翔平消防士

本年4月1日付けで、消防士を拝命し、現在、山梨県消防学校において、8ヶ月間の初任総合教育を受けています。

12月には第一線に配属され、地域住民の負託に応えるべく、一生懸命、勉学、訓練に励んでいます。

平成27年度 職員採用試験

東山梨行政事務組合では、事務職員及び消防職員（東山梨消防本部）の採用試験を行います。

採用試験案内及びその他の資格要件等の詳細につきましては、次にお問い合わせください。

＜お問い合わせ先＞

東山梨行政事務組合
総務課 庶務係

電話 0553-32-5021

（直通）



～消防職員人事交流～

本年4月より新たな試みとして、笛吹市消防本部と消防職員の人事交流を開始しました。

当消防本部と笛吹市消防本部との相互理解と協調関係を促進し、双方の組織の活性化と人材の育成を図ることを目的としています。

平成26年度

防火ポスター優秀作品

このポスターは、平成二十六年秋季火災予防運動の一環として、管内の小学四年生から募集した作品の中から選ばれたもので、二人の作品は「オリジナル防火ポスター」として管内の小学校や店舗等に掲示され、火災予防を呼びかけています。

最優秀賞



祝小学校
ひさたままお

久瀧愛桜さん

消防長賞



日下部小学校
こいはるな

小池春菜さん

私の防火ポスターを見て、みんなが火事をおこさないよう描きました。



行政・消防クイズ

No.65

◆問題

○印に当てはまる文字を入れて下さい。

「○○蘇生法」

◆応募方法

官製はがきに答え、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ投函して下さい。

なお、紙面充実のため、以下のアンケートにもお答え下さい。(クイズとは無関係です。)

当アンケートの情報は個人情報保護法に基づき、目的以外での使用は一切いたしません。

<アンケート>

- 1 本号で良かったと思う記事をあげて下さい。
- 2 今後、どんな記事を取り扱ったら良いと思いますか。

◆締切

平成27年6月30日(当日消印有効)

◆宛先

〒404-0037
甲州市塩山西広門田 385
東山梨消防本部 予防課

☆正解者の中から抽選で3名の方に防災用品を差し上げます。(なお、当選者は、発送をもって発表にかえさせていただきます。)

※ 第64回行政・消防クイズの正解

◆正解

「救急・ドクタヘリ」

多数のご応募ありがとうございました。

第34回火災予防ゲートボール大会



優勝 三重丸チーム

昨年十一月十三日、塩山総合グラウンドに於いて第三十四回火災予防ゲートボール大会が開催されました。
大会には、山梨市・甲州市から五十一チーム、約三百人が参加し白熱した競技が展開されました。

優勝 三重丸 (山梨市)
準優勝 みつばB (甲州市)
三位 みつばA (甲州市)
石森B (山梨市)
最優秀賞 志村令子さん (三重丸)
最高齢者賞 武藤由久さん (塩山北)

消防防災ヘリ あかふじ隊員派遣

本年四月から、山梨県消防防災航空隊へ平山安仁消防士長が、当消防本部から八人目となる隊員として派遣されました。「あかふじ」は、平成七年の運航開始以来、県内で発生した災害をはじめ、大規模災害が発生した際には県外にも応援出場しています。

平山消防士長は、「派遣中の三年間、航空隊で知識と技術を練磨し、大空から県民の皆様の安全・安心を守るよう最善を尽くします。」と、これからの抱負を語ってくれました。

